

平成25年度 北陸地方整備局 第1回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成25年9月3日（火） 14時45分～17時10分
2. 場 所 北陸地方整備局 4階 共用会議室
3. 出席者 委 員：大川委員長、古田委員、石黒委員、小熊委員、川邊委員、
 川村委員、長谷川委員、細山田委員、水野委員
 北陸地整：局長、次長、総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、
 道路部長、港湾空港部長、営繕部長、用地部長他
4. 審 議
 (1) 河川事業の再評価
 ■対応方針（原案）について
 以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。
 ○荒川総合水系環境整備事業
 ■意見
 ○河川の特徴を把握し、目標点を明確に置き事業を実施していくべき。
 ○CVM法については、アンケート範囲や設問方法など全国的に研究していく必要がある。
 (2) 地すべり対策事業の再評価
 ■対応方針（原案）について
 以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。
 ○信濃川水系芋川地区直轄地すべり対策事業
 ■意見
 ○環境破壊の防止なども重要な便益であり、今後、便益の数値化など研究していく必要がある。
 ○OB/Cに偏重した評価について、議論の余地がある。
 ○事業の保全対象などの人口動向や社会インフラの整備状況を見直し、今後の事業に取り込むことが不可欠である。
 (3) 砂防事業の再評価
 ■対応方針（原案）について
 以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。
 ○信濃川下流直轄砂防事業
 ○姫川水系直轄砂防事業
 ■意見
 ○今後ともシミュレーションの妥当性の確認、精度向上に努めること。
 ○事業の保全対象などの人口動向や社会インフラの整備状況を見直し、今後の事業に取り込むことが不可欠である。

(4) 道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○国道 253 号上越三和道路

■意見

○暫定 2 車線での効果についても取り纏め掲載するよう検討すること。

○広域的なネットワーク構築や緊急輸送道路機能、地域活性化などによる効果についても将来的に便益計上できるよう検討する必要がある。

○緊急輸送路であり耐震対策を行うことが重要。

(5) 一括審議案件の再評価（道路事業）

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○国道 7 号新発田拡幅

○国道 8 号白根バイパス

○国道 8 号直江津バイパス

■意見

○劣化、老化などを踏まえた維持管理費の算出を望みたい。